

警察官OB・自衛官OB としての経験談

宮城県大河原地方振興事務所

鳥獣被害対策専門指導員

板橋 勝

大浦 登

●プロフィール

板橋 勝【警察官OB】

- ・昭和53年4月 宮城県巡査を拝命
- ・平成5年3月 宮城県巡査部長に昇任
- ・平成9年3月 宮城県警部補に昇任
- ・平成31年3月 退職
- ・平成31年4月 宮城県「鳥獣被害対策専門指導員」として雇用
- ・現在、県南部においてイノシシの捕獲等を実施

大浦 登【自衛官OB】

- ・昭和56年9月 陸上自衛隊入隊
- ・平成28年11月 陸上自衛隊定年退職
- ・平成28年 丸山株式会社入社
- ・令和1年 丸山株式会社退社
- ・令和1年 伊達貨物運送株式会社入社
- ・令和3年 伊達貨物運送株式会社定年退職
- ・令和4年1月 宮城県「鳥獣被害対策専門指導員」として雇用
- ・現在、県南部においてイノシシの捕獲等を実施

●鳥獣被害対策専門指導員になったきっかけ

板橋 勝【警察官OB】

- ・宮城県警退職に伴ない複数の再雇用先を紹介された中に現在の雇用先があった。
- ・業務は猟銃使用が必須であり、銃の取り扱いやその危険性を十分理解している警察官OBが求められていると思った。
- ・鳥獣駆除については、専らイノシシであり農業被害の深刻さを目の当たりにしており、少しでもお役に立ちたいと思いからこの職を希望した。

大浦 登【自衛官OB】

- ・防衛省自衛隊宮城地方協力本部援護課から募集の話を受けた。
- ・自衛隊現職から狩猟を趣味としていたため趣味と仕事の両立
- ・人的被害、農作物被害に微力ながら協力して行きたい。
- ・狩猟に関する資格の有効に活用できる。

● 1日のスケジュール

時間	内容
8:30	合庁に出勤
8:30 ~ 9:00	見回りの準備
9:00 ~ 12:00	「わな」の見回り
12:00 ~ 13:00	昼休憩
13:00 ~ 15:00	わなに掛かったイノシシの頭数、大きさ等を勘案し、出勤職員を参集し、安全に配慮のうえ、止め刺しを実施 止め刺し後は、焼却施設へ搬入し、焼却処分
15:00	合庁に帰庁
15:00 ~ 15:30	見回りに使用した車輛の洗車
15:30 ~ 16:45	報告書の作成 翌日の職員への引継ぎ事項の確認及び打合せ
16:45	退庁

●捕獲後の作業工程



イノシシ捕獲状況

●捕獲後の作業工程



電殺器の組立

●捕獲後の作業工程



箱わなへの散水作業

●捕獲後の作業工程



電殺器による止め刺し

●捕獲後の作業工程



測定の様況

●捕獲後の作業工程



搬送用の舟準備



イノシシ梱包状況

●警察官OB・自衛官OBが鳥獣捕獲に従事することについて

板橋 勝【警察官OB】

- ・警察官OBがこの職に従事することは大いに賛成であるし、後輩が後継者となることを歓迎する。
- ・しかし、適格性はそれぞれなので業務内容を十分に理解し、覚悟を持って希望して欲しい。

大浦 登【自衛官OB】

- ・定年退職する年齢が早いため若い人が捕獲従事者として長期に勤務できる
- ・自衛官として鍛えた体力及び責任感があり期待できる。
- ・銃の取扱に慣れているため大いに期待できる。